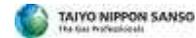


2009年3月期 第2四半期 決算説明会

2009年11月18日
大陽日酸株式会社

18, November, 2008



2009年3月期 第2四半期 決算概要

単位: 億円

	前期	当期 (前回予想)	当期 (実績)	前期比 (増減比)	予想比 (増減比)
売上高	2,442	2,500	2,559	117 +4.8%	59 +2.4%
営業利益	199 8.2%	180 7.2%	181 * 7.1%	-17 -8.9%	1 +0.8%
経常利益	202 8.3%	180 7.2%	183 7.2%	-19 -9.7%	3 +1.7%
当期純利益	111 4.6%	102 4.1%	99 3.9%	-12 -11.0%	-2 -2.6%

* 税制改正による減価償却期間変更に伴う影響額: 11.3億円と「在外子会社における会計基準統一の取り扱い」に伴う海外のれん償却額: 7.1億円が含まれております

18, November, 2008



セグメント情報

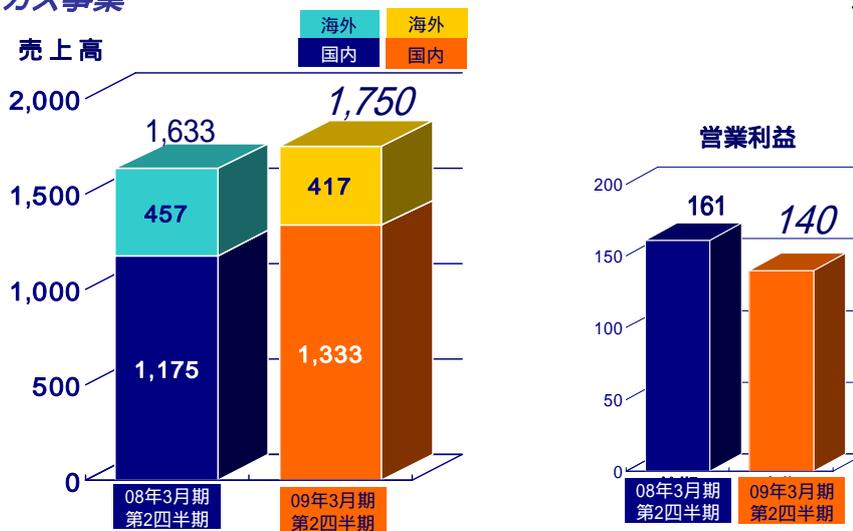
18, November, 2008



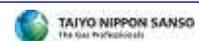
2009年3月期 第2四半期 連結セグメント

ガス事業

単位: 億円



18, November, 2008



2009年3月期 第2四半期 ガス事業の主な業績推移

単位: 億円

酸素・窒素・アルゴン



804億円(前年同期比+5.9%)

- 国内 ▶ 鉄鋼、化学、エレクトロニクス向け需要を中心として堅調に推移
液製品の価格改定効果もあり増収
- 海外 ▶ シンガポール、フィリピンが大幅増
北米ならびに中国需要も堅調

電子材料ガス



358億円(前年同期比+7.8%)

- 国内 ▶ 半導体や液晶を中心に需要は好調
- 海外 ▶ 米国、台湾、韓国向け需要は堅調

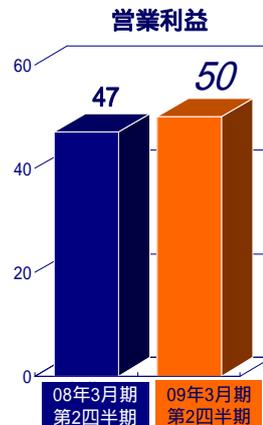
18, November, 2008



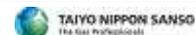
2009年3月期 第2四半期 連結セグメント

機器・装置事業

単位: 億円



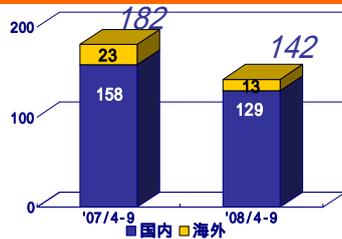
18, November, 2008



2009年3月期 第2四半期 機器・装置事業の主な業績推移

単位: 億円

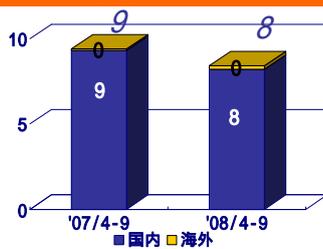
電子関連機器・工事



142億円(前年同期比 - 22.1%)

- 国内 ▶ 前上半期に大型工事案件があり減収となったが、需要は引き続き堅調
- 海外 ▶ 北米、台湾にて需要は減速しつつあります

MOCVD装置



8億円(前年同期比 - 10.3%)

- 国内 ▶ 上半期堅調
大口ユーザー各社の設備導入計画が後ろ倒し

18, November, 2008



2009年3月期 第2四半期 機器・装置事業の主な業績推移

単位: 億円

切断・溶接関連機器



256億円(前年同期比 + 5.8%)

- 国内 ▶ 日酸TANAKAIは造船、産業機械等向け需要は堅調
- 海外 ▶ 新興国を中心とするアジアの需要は堅調

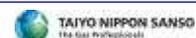
機械装置



97億円(前年同期比 + 24.7%)

- 国内 ▶ 鉄鋼向けを中心に好調
- 海外 ▶ 韓国の鉄鋼、化学向けプラント製作中

18, November, 2008



上半期(4～9月)のトピックス

18, November, 2008



上半期の主なトピックス

	2008年4月	2008年9月
国内	<p>5月 「膜・吸収ハイブリッド法」を用いたバイオガス濃縮装置を実証(株)シーゲスト株式取得</p> 	<p>7月 大陽日酸エンジニアリング(株)発足</p>  <p>8月 マガケサービス関西(株)設立</p>  <p>9月 八幡共同液酸(株)新工場竣工 70MPa水素ステーション実証試験開始</p> 
海外	<p>4月 IBMとの共同開発開始</p>  <p>5月 大陽日酸(中国)投資有限公司設立</p>	<p>6月 揚州大陽日酸半導体気体有限公司操業 大連長興島大陽日酸気体有限公司設立</p> 

18, November, 2008



上半期の主なトピックス

- 共同研究開発

- B M / 次世代半導体製造プロセス技術
セリート / 次世代LSIの銅配線を保護する
バリアー絶縁膜の新素材

- I M E C / 緑色高輝度LED量産用MOCVD装置

- 技術開発

- 膜・吸収ハイブリッド法を用いたバイオガス濃縮装置
水素ステーション70MPa実証試験(JHFC)

18, November, 2008



上半期の主なトピックス

- 中国への投資

- 大陽日酸(中国)投資有限公司(5月)

- 揚州大陽日酸半導体気体有限公司(5月)

- 大連長興島大陽日酸気体有限公司(6月)

- 医療分野の事業拡大

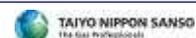
- 株式会社シーヴェスト(5月)

- メガケアサービス関西株式会社(8月)

- 国内生産設備増強

- 八幡共同液酸の新プラント稼動

18, November, 2008



先端技術と成長分野への取組み

18, November, 2008



環境対応関連市場の見通し(2020年/国内)

企業(最大限まで環境対応を進めた場合)

工場	3兆7000億円
オフィス(*1)	17兆2000億円
次世代石炭発電、原子力発電の推進など	4兆7000億円
計	25兆6000億円(*2)

*1: グリーンIT機器、LED照明、産業用・業務用空調などを最も導入した場合

*2: 研究開発費は含まれていない

家庭

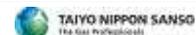
太陽光パネルの普及など住宅部門	12兆2000億円
環境性能が最高水準の家電製品を購入した場合 (液晶、プラズマディスプレイの積極採用など)	8兆8000億円
ハイブリット車など次世代環境型自動車の購入など	5兆7000億円
計	26兆7000億円

合計: 52兆3000億円(*3)

*3: 各分野によるコストを積み上げたもので、環境対応製品の導入などによる省エネ効果を含んでいないため、企業負担と同等額は「効果」として期待されている

出所: 経済産業省

18, November, 2008



成長産業の需要

世界

LED市場

1兆2300億円 (2012年)

エレクトロクスプロセス材料市場

2兆7640億円 (2013年)

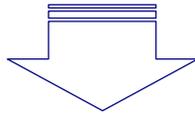
国内

太陽電池市場

4兆6700億円 (2012年)

燃料電池システム市場

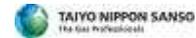
1兆2069億円 (2020年)



太陽日酸の技術が、様々なフィールドで貢献

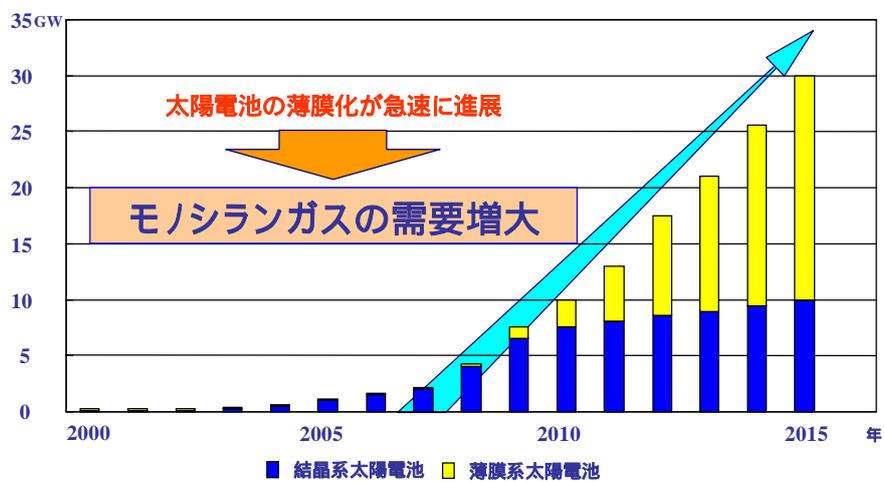
出所：富士経済、iSuppli社

18, November, 2008



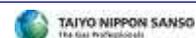
太陽電池の世界需要

薄膜太陽電池市場の需要予測

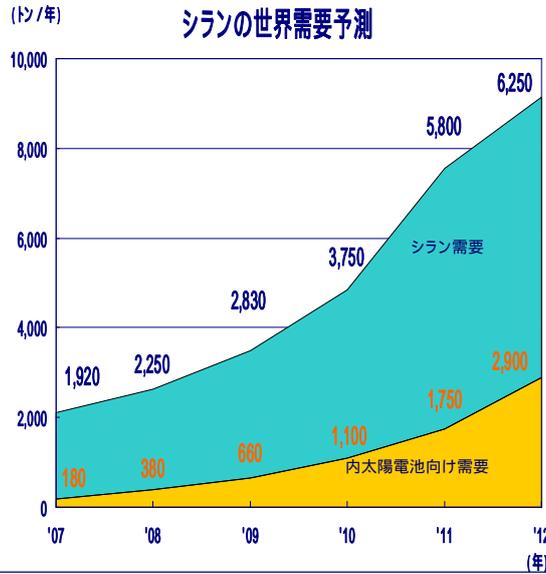


出所：Nikkei Micro Device 2008

18, November, 2008



川上戦略



需要を先取りする積極投資

中国揚州儀征市のシランガス充填会社を買収 (揚州大陽日酸半導体気体として操業開始)



➤ 中国等でのエレクトロニクス事業の新たなアジア戦略拠点

出所: ガスレビュー

18, November, 2008



大陽日酸の先端技術

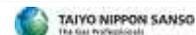


次世代LSIの銅配線を保護するバリアー絶縁膜に酸素を含まない新素材を共同で開発

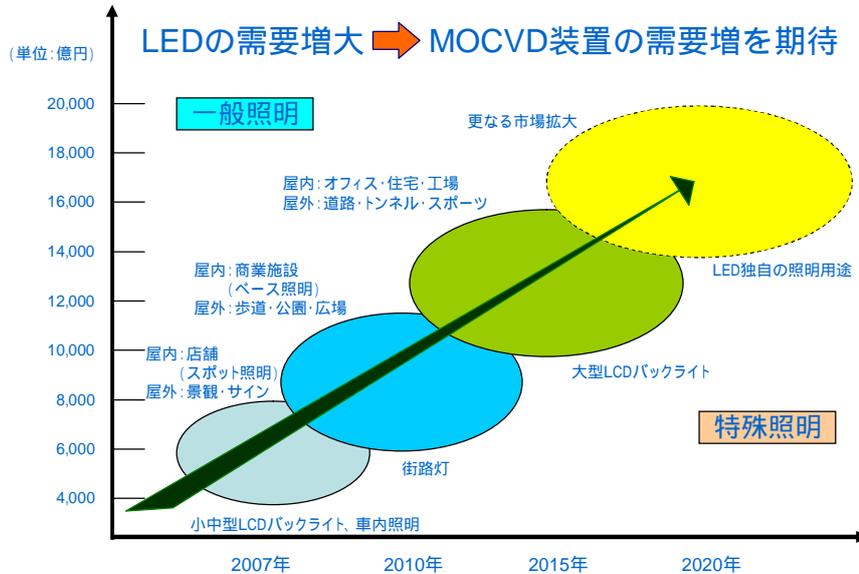
次世代半導体向けの高輝度緑色LEDについて共同研究開発をスタート

出所: Flanker_Web of AMAT

18, November, 2008



LED市場のロードマップ

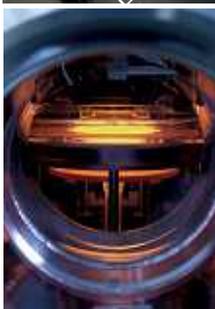


出所: LED市場規模の概念図(照明市場全体) / LED照明推進協議会「白色LEDの技術ロードマップより(08年4月改訂)」

18, November, 2008



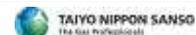
期待高まる太陽日酸のMOCVD装置



太陽日酸MOCVDビジネスの歴史

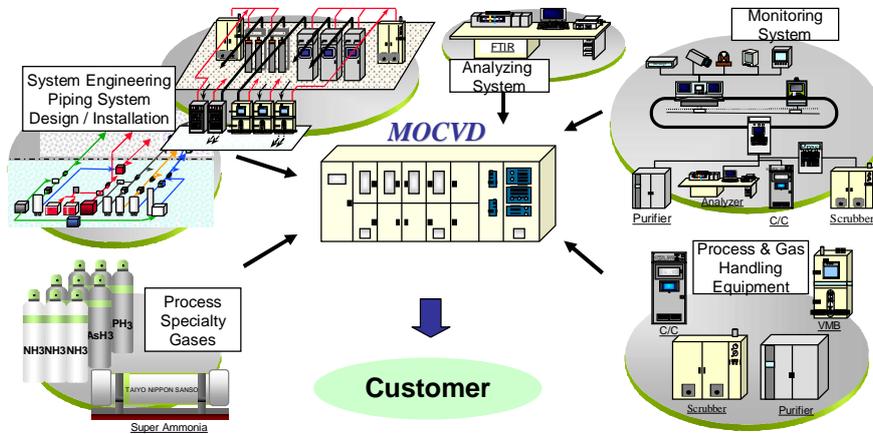
- 1983) GaAs/InP研究開発開発用縦型リアクター VR2000 2"x1 を川崎事業所に設置して、MOCVDビジネスを開始。
- 1985) 営業と設計を含めたプロジェクトチームを設置。
GaAs/InP研究開発/生産用横型MOCVD HR3000 2"x1 と HR4000 2"x3 販売。
- 1992) つくば研究所を設立し、MOCVDプロセスと装置開発投資。
- 1993) フェイスダウン型量産機 HR8000 3"x6 or 4"x4 開発し電子/発光デバイス用として販売。
- 1995) GaN-MOCVD リアクター SR2000 2"x1 開発・販売開始。
- 1997) 新しいクリーンルームを装置製作工場に設置。
- 1998) 量産型GaN-MOCVD SR6000 2"x6 販売開始。
- 2000) GaAs/InP用量産型 MOCVD PR10000 4"x6 開発。
- 2002) GaN-LD量産用GaN-MOCVD SR4000 2"x3 を販売開始。
- 2003) DVD-LD量産用 自公転型MOCVD PR-23000 2"x25 を販売開始。
- 2005) GaN-量産用 自公転型MOCVD SR-23K 2"x10 を販売開始。
- 2007) GaN-量産用 自公転型MOCVD SR-24K 6"x5 を販売開始。
- 2008) 太陽日酸イー・エム・シー製MOCVD装置 販売開始。
- 2009) GaN-LED量産用 自公転型MOCVD UR-25K 4"x11 を販売開始予定

18, November, 2008

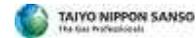


期待高まる大陽日酸のMOCVD装置

大陽日酸によるMOCVD装置周辺を含めた
トータルシステムの提案



18, November, 2008



大陽日酸の先端技術

アルツハイマー病患者数の予想 (世界)

(出所: Health Day News より)

2007年 2660万人 ➡ 2050年 1億人

患者の急増

患者の経済的、個人的負担の増大

世界経済や医療制度、
患者家族に大きな影響

新たな治療法や診断方法の誕生により
患者数を減少させることが可能

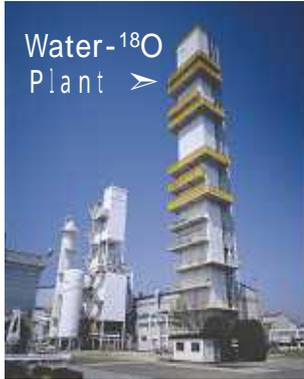
大陽日酸のもつ世界TOPレベルのPET診断薬原料は、
癌やアルツハイマー等の早期診断に大きく貢献しています

18, November, 2008



大陽日酸の先端技術

安定同位体事業 PET診断薬原料「Water-¹⁸O」



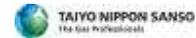
- 【事業の推移】
- 2003 ・世界初の酸素蒸留による酸素同位体分離技術開発
・プラント建設 (生産能力:100kg/年)
 - 2004 ・販売開始
 - 2005 ・化学工学会 技術賞受賞
 - 2007 ・日本産業技術大賞審査委員特別賞受賞

- ・世界最高品質 (同位体純度、化学純度)
・日本をはじめ欧米アジア約20カ国に販売
・市場シェア: 日本約80%、海外約25%

- 【新たな展開】
アルツハイマー病のPET診断薬の開発が世界規模で進展

Water-¹⁸Oの大幅需要増見込み

18, November, 2008



2009年3月期 連結業績 (通期予想)

18, November, 2008



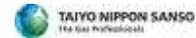
2009年3月期 連結決算業績 (通期予想)

単位: 億円

	前期	当期 (前回予想)	当期 (今回予想)	前期比 (増減比)	予想比 (増減比)
売上高	5,077	5,270	5,160	82 +1.6%	-110 -2.1%
営業利益	387 7.6%	384 * 7.3%	355 * 6.9%	-32 -8.5%	-29 -7.6%
経常利益	385 7.6%	375 7.1%	347 6.7%	-38 -9.9%	-28 -7.5%
当期純利益	219 4.3%	210 4.0%	192 3.7%	-27 -12.5%	-18 -8.6%

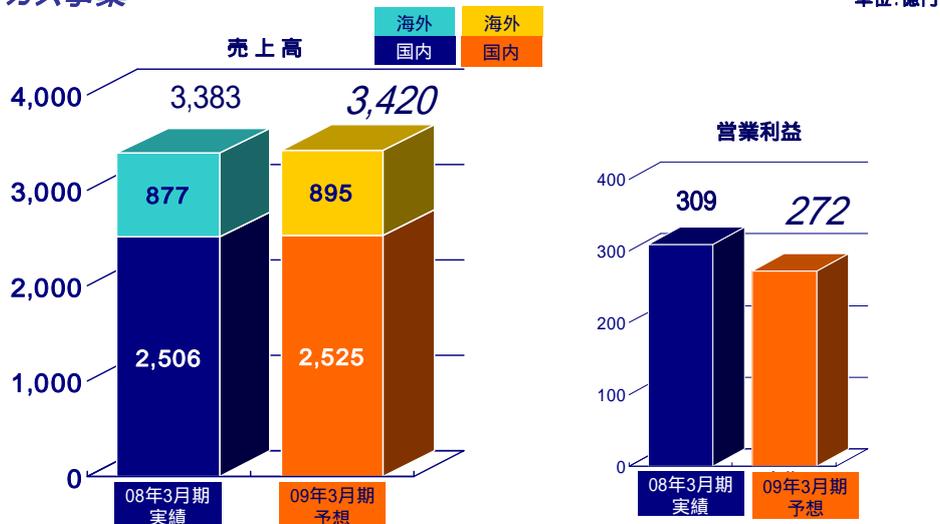
* 税制改正による減価償却期間変更に伴う影響額: 25億円と「在外子会社における会計基準統一の取り扱い」に伴う海外のれん償却額: 14億円が含まれております。

18, November, 2008



2009年3月期 連結セグメント (通期予想)

ガス事業



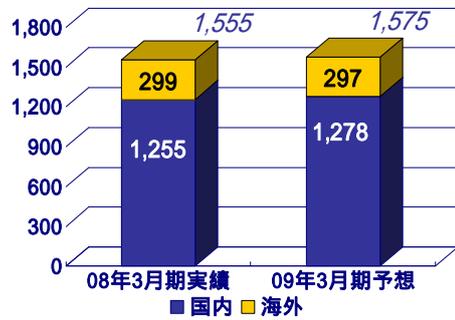
18, November, 2008



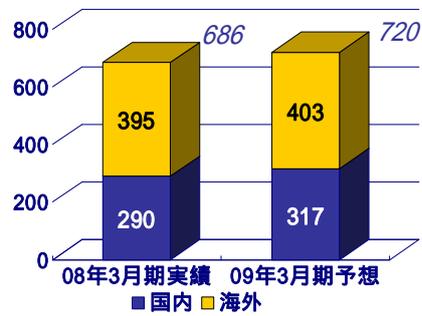
2009年3月期 ガス事業の主な業績推移 (通期予想)

単位: 億円

酸素・窒素・アルゴン



電子材料ガス



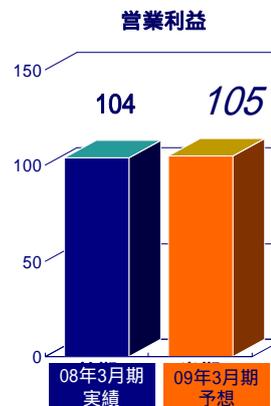
18, November, 2008



2009年3月期 連結セグメント (通期予想)

機器・装置事業

単位: 億円



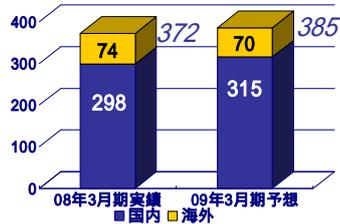
18, November, 2008



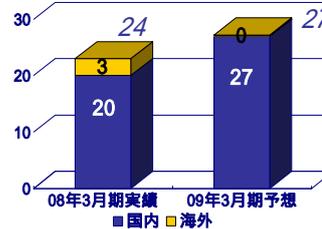
2009年3月期 機器・装置事業の主な業績推移(通期予想)

単位:億円

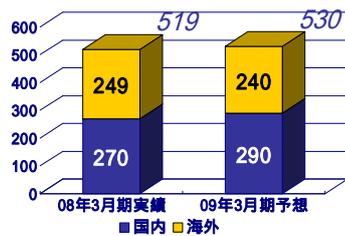
電子関連機器・工事



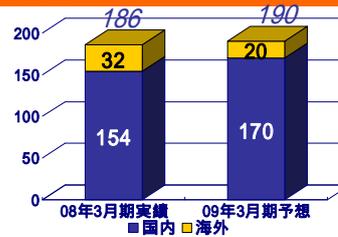
MO CVD装置



切断・溶接関連機器



機械装置



18, November, 2008



注意事項

本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

また、本説明会および本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されておりますが、これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績は様々なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限りません。）を含んでおります。

このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございますことをご承知おきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控え下さいますようお願い致します。

18, November, 2008

